



令和3年8月25日

教育学部、創造工学部、香川大学防犯パトロール隊による「防犯ウォーキングアプリ『歩いてミイマイ』」を活用した地域安全マップ作成活動」が第15回キッズデザイン賞を受賞

このたび香川大学では、教育学部、創造工学部、防犯パトロール隊による簡単な操作で地域安全マップを作成することができる防犯ウォーキングアプリを活用した地域安全マップ作成活動が子どもの防犯意識の向上などの成果をあげている点が高く評価され、「第15回キッズデザイン賞」（主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会）を受賞しました。

近年、子どもの犯罪被害を未然に防止することが求められ、その有効な方法として地域安全マップ作成活動が学校などで実施されてきています。ただ、地域安全マップ作成活動は、作成後に情報の確認や共有することが難しいことや時間がかかりすぎることなどが課題となっています。そこで、香川県警察本部の協力の下、簡便に地域安全マップを作成することができるアプリを開発し、アプリを活用した地域安全マップ作成活動を行っています。



開発したアプリは、従来の活動では実現できなかった即時共有性とランキング機能によるゲーム性を兼ね備えています。さらに、短時間で危険・安全個所のキーワードを学ぶことができる学習コンテンツを開発し、これにより大幅に時間を短縮して実施することが可能になりました。このアプリを用いて、本アプリを活用し、香川大学防犯パトロール隊が防犯ボランティア活動の一環として、地域の学校などで地域安全マップ作成活動を行っています。

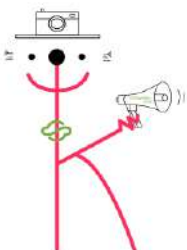
【防犯ウォーキングアプリを活用した地域安全マップ作成活動の主な特徴】

- ・ 短時間での地域安全マップ作成活動の実施
- ・ 危険個所や安全箇所の地域安全マップへの登録の簡便性
- ・ 登録された情報をグループ間で共有、更新できる利便性
- ・ ユーザビリティに配慮した直感的な操作性
- ・ ランキング機能等のゲーミフィケーションの応用
- ・ 大学生等の若者世代の防犯ボランティア活動への参加機会の創出
- ・ 地域住民の防犯意識向上のための教材、交流ツールとしての活用性



【備考】

なお、本アプリの開発には、香川県警察本部、立正大学小宮信夫教授、福山大学平伸二教授に全面的な協力を頂いております。

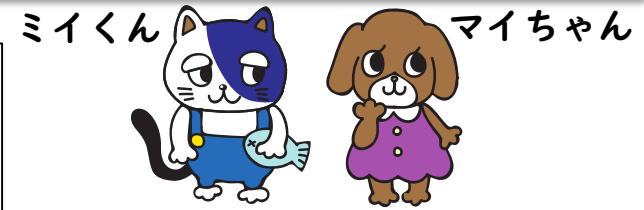


➤ お問い合わせ先

香川大学 産学連携・知的財産センター TEL : 087-832-1672
香川大学 教育学部 大久保研究室 TEL : 087-832-1530
香川大学 創造工学部 米谷研究室 TEL : 087-864-2224

防災ウォーキングアプリ「歩いてマイマイ」を活用した地域安全マップ作成活動

マスコットキャラクター



地域の安全／危険箇所を記録・共有する
地域安全マップ作成活動(小宮 2006)をタブレット等の
 モバイル端末で実施可能な教育支援アプリケーション
 子どもの教育から高齢者を含む地域コミュニティ活動
 まで、**幅広い世代のコミュニケーションを支援**

小宮信夫, “地域安全マップ作製マニュアル(改訂版)ー子どもと地域を犯罪から守るためにー”, 東京法令出版, 2006

**安全／危険箇所
報告機能**
 安全／危険箇所を
登録



**安全／危険箇所
閲覧機能**
 安全／危険箇所を
地図上に可視化



学習コンテンツ
 安全／危険箇所を
見抜くポイントを学ぶ

グループ機能
 グループを作って情報共
有、小学校や地域コミュ
ニティのつながりを作る

**ランキング
機能**
 グループ内で
パフォーマンスを競いあう

犯罪が起きやすい場所の特徴を学ぶ

大学生に付き添ってもらいアプリを試す

アプリを利用して危険箇所を記録

集めた情報を共有し理解を深める



1.事前学習



2.フィールドワーク



3.事後学習

高松市立檀紙小学校(3クラス80名一斉フィールドワーク;21グループ)および香川大学附属坂出小学校における実証実験(2クラス70名一斉フィールドワーク;14グループ)

「歩いてマイマイ」を活用した地域安全マップ作成活動の実践

安全／危険箇所登録機能

安全／危険箇所共有機能

写真に対して、学習したキーワードに基づいてその**場所が安全が危険かを判断**し、コメントを添えて登録するワン

登録した情報は**地図上に旗として表示**されるワン。他人が登録した情報も旗として表示されるワン。旗をタップすると登録情報を知ることができるワン。



「登録」ボタンを押すと、写真撮影が始まるニヤ

キーワード、投稿者、投稿日時、写真、コメントを閲覧できるニヤ。
他人が登録した情報を見ることで非同期コミュニケーションが成立し、新たな見方を知ること、危険な場所を見抜く目が養われるニヤ





「見えにくい」「入りやすい」は危険な場所を表すキーワード。子どもたちにキーワードを覚えてもらうため、事前に学習コンテンツで学んでもらうニヤ

学習コンテンツ



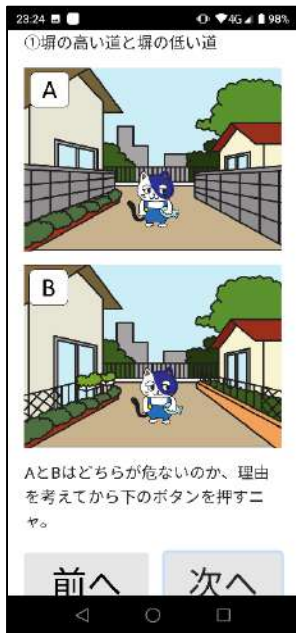
**歩いて
ミイマイ**

防犯ウォーキングの前に、どのような場所が危険で、どのような場所が安全なのかを学ぼうワン。

2つのイラストを比較して、どちらが危険なのか考えてみるニヤ。

次へ

作成：香川大学 監修：小富信夫



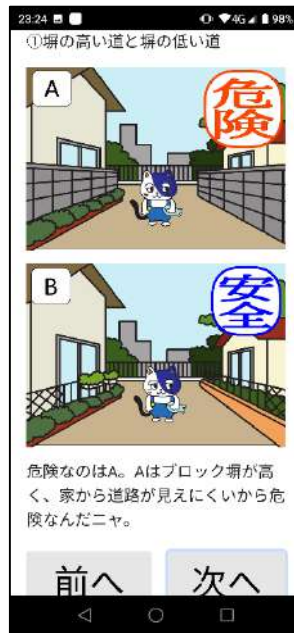
①塀の高い道と塀の低い道

A

B

AとBはどちらが危険なのか、理由を考えてから下のボタンを押すニヤ。

前へ 次へ



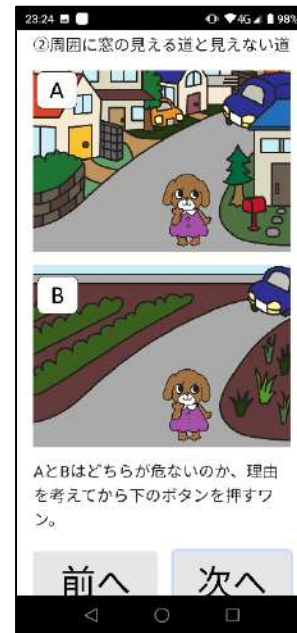
①塀の高い道と塀の低い道

A

B

危険なのはA。Aはブロック塀が高く、家から道路が見えにくいから危険なんだニヤ。

前へ 次へ



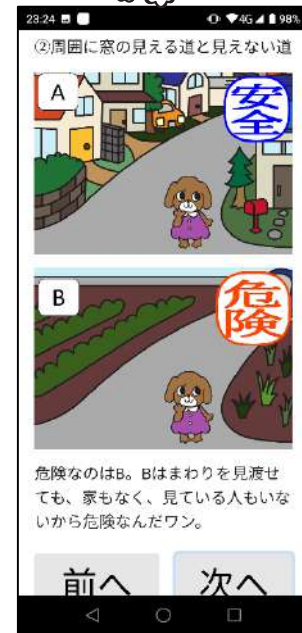
②周囲に窓の見える道と見えない道

A

B

AとBはどちらが危険なのか、理由を考えてから下のボタンを押すワン。

前へ 次へ



②周囲に窓の見える道と見えない道

A

B

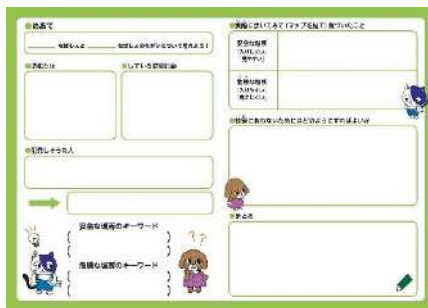
危険なのはB。Bはまわりを見渡せても、家もなく、見ている人もいないから危険なんだワン。

前へ 次へ




防犯について考えよう

安全な場所と危険な場所を比べてみよう。



場所	危険な場所	安全な場所
観察した場所	危険な理由	安全な理由
危険な場所	危険な理由	安全な理由
危険な場所	危険な理由	安全な理由
危険な場所	危険な理由	安全な理由

観察した場所

危険な場所のキーワード

安全な場所のキーワード



Q&A

1. 塀の高い道と塀の低い道

2. 周囲に窓の見える道と見えない道

3. 危険な場所と安全な場所

4. 危険な場所と安全な場所

5. 危険な場所と安全な場所



場所	危険な場所	安全な場所
観察した場所	危険な理由	安全な理由
危険な場所	危険な理由	安全な理由
危険な場所	危険な理由	安全な理由
危険な場所	危険な理由	安全な理由

Q&A

1. 塀の高い道と塀の低い道

2. 周囲に窓の見える道と見えない道

3. 危険な場所と安全な場所

4. 危険な場所と安全な場所

5. 危険な場所と安全な場所

同じ内容でカラフルなワークシートも準備してるワン

地域安全マップ作成活動における児童／大学生のコミュニケーション

1. 事前学習

香川大学大学生（防犯パトロール隊）が授業を担当するワン。
授業時間が十分確保できないときは学習コンテンツでキーワードを重点的に学べるんだワン



2. フィールドワーク



グループに分かれてまちの安全／危険箇所を登録するニャ
大学生がメンターになって話し合いながら進めるニャ



3. 事後学習

全員で地図を見ながら見つけた安全／危険箇所をお互いに発表しあい、共通認識を形成するんだワン

